

令和8年度 園経営計画 足立区立保木間保育園

園長 瀬畑 恵美

1 園の経営目標

- (1) 豊かな愛情と信頼の中で、「たくましい心と丈夫な体をもつ子ども」「自分を大切にし、友達を大切にする子ども」「最後までやりぬく子ども」を育てる。
- (2) 子ども一人一人を大切にしたい保育ができるよう、保育を振り返り学び合い、保育の質の向上を図る。
- (3) 保護者や地域の子育て支援をするとともに、地域の中で拠点となる役割を果たす。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは、園庭の環境に関わりながら体を動かして遊ぶことや、水、砂や身近な草花や生き物に触れ、自然に親しみ発見や考えることを楽しんでいる。
- (2) 室内外で異年齢児と一緒に遊び、真似をしたり、思いやりの気持ちをもって関わったりしている。
- (3) 保育者は、子どもの思いに応答的に関わり、保育者同士や子どもとの対話から子どもの姿を多角的に捉え、興味や関心に応じた環境づくりや体験の工夫をしている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項-1	体を動かして遊びたくなる環境をつくる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 多様な動きができる環境の工夫をする。	ア 自ら考え、工夫して遊べる可動遊具を取り入れる。 イ 子どもの姿に合わせて園庭や室内の環境を年5回見直す。
(2) 子どもが「やってみよう」と思える環境をつくる。	ア 保育者も一緒に体を動かして遊び、楽しさやおもしろさに共感し「やってみよう」という意欲につなげる。 イ 経験して欲しい動きを考え環境を構成する。
重点的に取り組んでいきたい事項-2	環境にかかわり考えたり、工夫したりして遊ぶ子どもを育てる。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 試行錯誤して遊べる環境をつくる。	ア 年4回素材や教材について学び、年齢、発達や興味、関心を捉えた素材や教材を準備する。 イ 工夫したり試したりして遊べる時間と場所を保障する。
(2) 自然物との関わりを通して好奇心や探求心をもてるようにする。	ア 遊びに取り入れられる草花や野菜の栽培、虫の集まる場など季節を感じられる園庭環境をつくる。 イ 不思議さやおもしろさに共感し発見を楽しんでいく。
重点的に取り組んでいきたい事項-3	自分や周囲の人を大切にできる気持ちを育む。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 一人一人の人権を尊重し応答的に関わる。	ア 子どものあるのままの姿を受け止め、自分が大切にされていると感じられる関わりをする。 イ 人権研修や保育実践振り返りシートを活用して、人権意識を高める。
(2) 保育者同士や子どもとの対話から子どもの姿を理解する。	ア 互いの思いや気付きを保育記録や写真を活用して、多角的に捉え子ども理解を深める。 イ 一人一人の良さを認め、発達に応じた援助をしていく。